

道南いさりび鉄道株式会社

I 健康経営優良法人に取り組むきっかけについて

安全衛生委員会で産業医の先生より、経済産業省が健康経営を推進し注目されるようになってきたことや従業員の健康管理をすることで企業価値を上げたり、生産性の向上に繋がることを教えていただいたことがきっかけです。当社として従業員の健康管理に取り組むことは将来の人材確保に繋がると考え、健康経営に取り組む事と致しました。

II 自社の主な取り組み

1 従業員の健康課題の把握と必要な対策の検討

① 従業員の健康診断の受診（受診率100%）

- ・全従業員が受診するため、勤務調整を実施し、期間内での受診を完了しています。
- ・生活習慣病等を持つ従業員には、産業医との面談を実施し、必要に応じて紹介状を発行して受診勧奨を行ったほか、未受診の従業員に対する個別の声かけなどを行った結果、受診率は100%となっています。

2 健康経営の実践に向けた土台作り

① ワークバランスの推進として適切な働き方の実現に向けた取り組み

- ・全従業員へ対して「厚生労働省の事業所で行うストレスチェック」を実施しています。
- ・従業員個々の労働時間を箇所毎に把握することで、業務を平準化し超過勤務時間削減と年次有給休暇の取得を促進し生活時間の確保に努めています。



3 従業員の心と身体の健康づくりに関する具体的対策

① 具体的な健康保持増進施策で長時間労働者への対応に関する取り組み

- ・産業医との面談による指導
- ・上司による面談と指導の実施
- ・安全衛生委員会における超過勤務時間の状況改善を目的とした、所属長などへの指導を行っている

② 運動機会の増進に向けた取り組み

- ・毎朝始業前の鉄道体操による傷害事故や腰痛防止
- ・産業医・保健師による女性の健康相談を年一回実施している。

③ メンタルヘルス不調者への対応に関する取り組み

- ・相談窓口を設置して従業員への周知を実施

④ 感染症予防に関する取り組み

- ・インフルエンザワクチン予防接種費用の一部補助を実施
- ・ワクチン接種及び副作用が発生した場合及び、家族が感染した場合又は感染疑いの際の勤務の取扱いについて従業員への周知
- ・全事業箇所において感染予防策を実施している。
- ・アルコール消毒液の設置、執務室における各デスクに感染防止パーテーションの設置や抗ウイルスコーティングの実施
- ・道南いさりび鉄道線を行く列車の車両内及び、駅自動券売機等については、定期的に抗ウイルスコーティングを塗布した感染防止対策を実施および各駅へのアルコール消毒液の設置

